



無所属・無党派

さいたま市議会議員

# 川村 準

じゅん

## 市議会レポート

7月号②

〒336-0017  
南区南浦和1-27-11-107  
携帯 090-1404-2151  
junkawamura1923@gmail.com

### 赤ちやんのオムツ持ち帰り

## 公立保育も園内処分を提案

税金で回収することにししました。

さいたま市の公立保育園では、赤ちやんの使用済みオムツは持ち帰りがルールとなっています。しかし、一部の私立保育園は、使用済みオムツを園が処分するサービスを実施しています。公立保育園でも同様のサービス実施を市へ提案しました。

### 豊島区は今年度から開始

さいたま市では、一部の私立認可保育園で使用済みオムツを回収している事例があります。

一方、公立保育園については、保護者に持ち帰ってもらうのがルールになっています。

しかし、使用済みオムツを家庭へ持ち

### 便利な保育の実施を

ここで一つ、市税を投じるべきか考慮する必要があります。それは、オムツを使用する幼児の通園率です。

オムツを使う0〜3歳児では35%ほどしか認可保育園に通っておらず、残りの65%は、オムツ回収の恩恵を受けることになりません。

もちろん、さいたま市が「子育て楽しいさいたま市」をキヤッチコピーにしており、保育園の充実は欠かせません。

保育園のオムツ廃棄は事業者ゴミのため、オムツの処理費用が発生します。その分は、税金で補てんするとのことですが。

また、最終的には豊島区のように自治体がオムツの処理費を負担するのがベストかもしれません。

しかし、保育園を使用していない保護者にオムツ回収の恩恵がいかないため、税金を投入することには議論の余地があっても、税金を投

じずに済む選択肢、つまり有料でオムツを園で処分する選択肢は公立園にもあつてしかるべきです。

そこで、私は一部私立のみで行われて

いるオムツの回収を、有料で公立園も実施するよう2月20日の保健福祉委員会に提案しました。

川村準「公立でも、有料でオムツを持ち帰らなくて済む選択肢を設けるべきではないか」

幼児未来部長「導入の検討はする」

6月議会では、私の質問を受け他の議員も同じ質問をしており、執行部も本格的に動き始めているようです。

便利な保育の実現に向け、私は今後も尽力します。